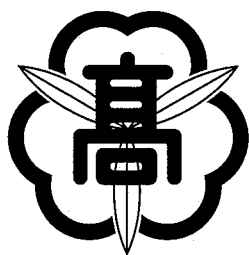


令和2年度

島根県立出雲農林高等学校

生徒募集要項

推 薦 選 抜
ス ポ ー ツ 特 別 選 抜
一 般 選 抜



〒693-0046

島根県出雲市下横町950番地

電 話 (0853) 28-0321

FAX (0853) 28-0355

植物科学科 環境科学科
食品科学科 動物科学科

教 育 目 標

- 自他の敬愛
本校生徒にふさわしい自他を敬愛する態度を養う。
- 心身の陶冶
自立した生活人にふさわしい健全な心身を養う。
- 知性の涵養
社会の形成者にふさわしい知性を身に付ける。
- 技能の錬磨
スペシャリストにふさわしい技術・技能を身に付ける。
- 勤労の尊重
職業人にふさわしい勤労する姿勢を身に付ける。
- 学園の平和
平和な学園を創造し、日本国民にふさわしい公共の精神を養う。

I 出雲農林高等学校の求める生徒像

出雲農林高等学校は、次のような生徒を募集します。

1. 植物・環境・食品・動物など本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒。
2. 実験・実習、プロジェクト学習など体験学習や課題解決学習に意欲的に取り組む生徒。
3. 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で深く学んだり、地域社会で産業の発展に貢献しようとする生徒。

II 募集の学科及び定員

学 科	植物科学科	環境科学科	食品科学科	動物科学科
入学定員	40名	40名	40名	40名
通学区域	全 県			

III 履修教科・科目

単 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
植物科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	家庭基礎	植物バイオ	草花	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ																総合実習(時間割外)
	2年	草花栽培コース 作物栽培コース	現代文B	地理A	体育	保健	生物基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	数学A		農業情報処理	フラワーデザイン 野菜	草花	作物	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ															ホームルーム活動 総合実習(時間割外)
	3年	草花栽培コース 作物栽培コース	現代文B	世界史A	体育	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	数学探究 生物活用	農業経営	農業情報処理	植物バイオ 農業機械	フラワーデザイン 作物	草花 野菜	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																	総合実習(時間割外)

単 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
環境科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	家庭基礎	農業情報処理	測量	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ																総合実習(時間割外)
	2年	土木設計コース 造園・森林コース	現代文B	地理A	体育	保健	物理基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	数学A		測量	土木基礎 造園計画	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																	ホームルーム活動 総合実習(時間割外)
	3年	土木設計コース 造園・森林コース	現代文B	世界史A	体育	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅱ 製図 森林科学	数学Ⅱ	農業土木設計 環境緑化材料	農業土木施工 造園技術	水循環 造園計画	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																			総合実習(時間割外)

単 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
食品科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	家庭基礎	農業情報処理	食品製造	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ																総合実習(時間割外)
	2年	加工・分析コース 果樹・流通コース	現代文B	地理A	体育	保健	化学基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	数学A		食品製造	食品化学 食品流通	野菜 果樹	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																ホームルーム活動 総合実習(時間割外)
	3年	加工・分析コース 果樹・流通コース	現代文B	世界史A	体育	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	数学探究 フードデザイン	農業情報処理 調理	食品製造 果樹	食品化学 農業経営	微生物利用 食品流通	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																		総合実習(時間割外)

単 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
動物科学科	1年	国語総合			現代社会	数学Ⅰ		科学と人間生活	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	家庭基礎	農業情報処理	アマルクア	農業と環境	総合実習	サイエンスアプローチ																総合実習(時間割外)
	2年	産業動物コース 社会動物コース	現代文B	地理A	体育	保健	生物基礎	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ	数学A		畜産	動物バイオ アマルクア	食品製造 アマルクア	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																総合実習(時間割外)
	3年	産業動物コース 社会動物コース	現代文B	世界史A	体育	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅱ 農業機械	数学探究 野生動物保護	農業情報処理	動物バイオ アマルクア	畜産 動物生理生態	食品製造 動物セラピー	課題研究	総合実習	サイエンスアプローチ																		総合実習(時間割外)

※「総合的な学習の時間」は課題研究で代替実施、「社会と情報」は農業情報処理で代替実施

IV 応募資格及び出願について

1. 応募資格

- ・中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者。
- ・令和2年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。
- ・学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者。

2. 出願について

- ・本校入学志願者は、保護者の居住地が本県内にあること。
- ・県外に居住する者で、正当と認められる特別な理由のある者又は、県内に居住している確かな身元引受人（原則として、志願者の親族等である祖父母、おじ、おば）のある者は、手続きによって許可を受けることで、学区内志願者としての取り扱いを受ける。
- ・一般選抜および第2次募集においては、第4志望学科まで出願することができる。

V 推薦選抜募集要項

1. 募集人員

各学科、入学定員の40%程度とする。

2. 出願資格

令和2年3月に中学校等を卒業する見込みの者のうち、次の①～③の各事項に該当した上で、④～⑥のいずれかを満たし、中学校等の校長が推薦する者とする。

①当該学科を志望する動機や理由が明確であり、興味・関心及び適性を有すること。

②合格した場合、入学の意思が確実であること。

③本校で学習を継続していくために必要な学力と学習姿勢を有し、人物が優秀であること。

④将来、継続して農業専門の教育を受け、より豊かで高度な知識・技術を習得し、地域の産業発展に貢献しようとする者。

⑤地域の農業及び農業関連産業に就職する意思が確実であり、地域のリーダーとして貢献しようとする者。

⑥農業専門の学習に意欲を持ち、入学後、部活動を継続する意思が強固で、中学時に顕著な部活動実績が認められる者や運動技能が本校の部活動に生かすことができる者。

3. 出願について

(1) 出願方法

ア. 入学願書等の提出

志願者は(ア)～(エ)に示すものを、卒業見込み中学校等の校長を経由して、(2)の出願期間中に**出雲農林高等学校**校長に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)及び受検料2,200円(島根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印を
してはならない)

・志願者の氏名にある文字と各種調査報告書の入力及び印刷に用いる文字が異なる場合には、
該当の文字を「入力用文字」の欄に記載する。異なる文字を用いていない場合は空欄とせず、
斜線を記すこと。入学願書の提出は1人1校1学科に限るので、第1志望以外の学科の
欄は記入しない。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm(6ヶ月以内に撮影したもの)を願書右部の「受検票」部分に貼付す
ること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、本人を鮮明に識別できるものとする。原則
として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) 後継者推薦用調査票

ただし、2. 出願資格の③(後継者推薦)で出願する場合のみ提出する。

(エ) 島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第8号)

(保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合)

イ. 中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、(2)の出願期間中に**出雲農林高等学校**校長に
提出する。

(ア) 中学校長推薦書(本校所定)

(イ) 個人調査報告書(様式第2号)

(ウ) 学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第3号)

(エ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第15号)(推薦選抜用)

(オ) 上記(イ)および(エ)の電子データ(暗号化し、CD-Rに保存したもの)
県外中学校等から出願する際は、(オ)の電子データの提出は不要である。

(2) 出願期間

令和2年1月9日(木)から1月15日(水)12時までとする。

持込の場合：1月9日(木)、1月10日(金)、1月14日(火)は9時から17時まで、1月15日(水)は9時から12時までとする。

郵送の場合：1月15日(水)12時以降に届いたものについては、1月10日(金)までの消印があるものに限り受け付ける。

4. 選抜方法

書類審査と面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

5. 面接の日時及び場所

(1) 日 時 令和2年1月21日(火) 受検生受付 8:50～9:10

(2) 場 所 鳥根県立出雲農林高等学校

6. 面接の評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

7. 合格内定通知

令和2年1月27日(月)10時に、本校校長から中学校等の校長を通じて、本人に合格内定通知書により通知する。ただし、合格発表は、令和2年3月12日(木)10時とする。

8. その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類、受検料は返還しない。
- (2) 推薦選抜とスポーツ特別選抜を同時に出願することはできない。
- (3) 推薦選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。
- (4) 合格者に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状(様式第18号)の提出を求める。
- (5) 合格内定とならなかった場合は、改めて本校又は他の公立高等学校に出願することができる。その場合、本校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。

VI スポーツ特別選抜募集要項

令和2年度鳥根県立高等学校スポーツ推進指定校推薦入学者選抜(以下「スポーツ特別選抜」という)の実施については次のとおりとする。

1. 募集人員

ウエイトリフティングは男子4名以内とする。

カヌーは女子4名以内とする。

2. 出願資格

令和2年3月に県内中学校等を卒業見込みの者のうち、次の①～③の各事項に該当する者で中学校等の校長が推薦する者とする。

①当該学科を志望する動機や理由が明確であり、興味・関心及び適性を有すること。

②合格した場合入学の意思が確実であること。

③入学後、入部して継続的に活動する意思が強固であること。

3. 出願について

(1) 出願方法

ア. 入学願書等の提出

志願者は(ア)～(エ)に示すものを、卒業見込み中学校等の校長を経由して、(2)の出願期間中に鳥根県立出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)及び受検料2,200円(鳥根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印をしてはならない)

志願者の氏名にある文字と各種調査報告書の入力及び印刷に用いる文字が異なる場合には、

該当の文字を「入力用文字」の欄に記載する。異なる文字を用いていない場合は空欄とせず、斜線を記すこと。入学願書の提出は1人1校1学科に限るので、第1志望以外の学科の欄は記入しない。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm(6ヶ月以内に撮影したもの)を願書右部の「受検票」部分に貼付すること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、本人を鮮明に識別できるものとする。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) スポーツ特別選抜調査票(本校所定)

(エ) 鳥根県公立高等学校入学志願承認願(様式第8号)

(保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合)

イ. 中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、(2)の出願期間中に出雲農林高等学校長に提出する。

(ア) スポーツ特別選抜中学校長推薦書(本校所定)

(イ) 個人調査報告書(様式第2号)

(ウ) 公立高等学校入学者選拔出願者名簿(様式第15号)(スポーツ特別選抜用)

(エ) 上記(イ)および(ウ)の電子データ(暗号化し、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(エ)の電子データの提出は不要である。

(2) 出願期間

令和2年1月9日(木)から1月15日(水)12時までとする。

持込の場合:1月9日(木)、1月10日(金)、1月14日(火)は9時から17時まで、1月15日(水)は9時から12時までとする。

郵送の場合:1月15日(水)12時以降に届いたものについては、1月10日(金)までの消印があるものに限り受け付ける。

4. 選抜方法

書類審査と面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

5. 面接の日時及び場所

(1) 日 時 令和2年1月21日(火) 受検生受付 8:50~9:10

(2) 場 所 鳥根県立出雲農林高等学校

6. 面接の評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

7. 合格内定通知

令和2年1月27日(月)10時に、本校校長から中学校等の校長を通じて、本人に合格内定通知書により通知する。ただし、合格発表は、令和2年3月12日(木)10時とする。

8. その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類、受検料は返還しない。
- (2) スポーツ特別選抜と推薦選抜を同時に出願することはできない。
- (3) スポーツ特別選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。
- (4) 合格者に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状(様式第18号)の提出を求める。
- (5) 合格内定とならなかった場合は、改めて本校又は他の公立高等学校に出願することができる。その場合、本校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。
- (6) 校長は、必要に応じて、中学校等の校長に対して賞状の写し等の補助資料を求めることができる。

VII 一般選抜募集要項

1. 募集定員

各学科の入学定員から推薦選抜及びスポーツ特別選抜の合格内定者を除いた数を一般選抜の募集定員とする。

2. 出願について

- (1) 出願資格
 - IVの1に定める応募資格をもつ者
 - (2) 出願方法
 - ア. 入学願書等の提出

志願者は(ア)～(ウ)に示すものを、出身中学校等の校長を経由して、(4)の出願期間中に**出雲農林高等学校**長に提出する。

(ア) 入学願書(本校所定)及び受検料2,200円(島根県収入証紙を所定欄に貼付する。ただし消印をしてはならない)

第4志望学科まで出願することができるが、第2・第3・第4志望学科を出願しない場合は空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。

志願者の氏名にある文字と各種調査報告書の入力及び印刷に用いる文字が異なる場合には、該当の文字を「入力用文字」の欄に記載する。異なる文字を用いていない場合は空欄とせず、斜線を記すこと。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm(6か月以内に撮影したもの)を願書右部の「受検票」部分に貼り付けること。なお、写真は無帽・無背景・正面とし、本人を鮮明に認識できるものとする。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) 島根県公立高等学校入学志願承認願(様式第8号)

(保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合)
 - イ. 中学校等の校長は、入学願書等に次の書類を添付し、(4)の出願期間中に**出雲農林高等学校**長に提出する。
 - (ア) 個人調査報告書(様式第2号)
 - (イ) 学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第3号)
 - (ウ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第15号)(一般選抜用)
 - (エ) 上記(ア)および(ウ)の電子データ(暗号化し、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(エ)の電子データの提出は不要である。
 - (3) 県外居住者の出願

県外居住者の出願にあたっては、県の実施要項に従う。(島根県教育委員会のホームページを参照)
 - (4) 出願期間

令和2年1月30日(木)から2月4日(火)12時までとする。

持込の場合：1月30日(木)、1月31日(金)、2月3日(月)は9時から17時まで、2月4日(火)は9時から12時までとする。

郵送の場合：2月4日(火)12時以降に届いたものについては、1月31日(金)までの消印があるものに限り受け付ける。
 - (5) 提出先

持込の場合は、**出雲農林高等学校教務部入試係**へ提出する。郵送の場合は、封筒に「入学願書在中」と朱書し、**出雲農林高等学校入試係宛**に、書留郵便で郵送する。
 - (6) 自己申告書について

入学志願者は、いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、既に中学校等を卒業している場合に自己申告書(様式第14号)を提出することができる。自己申告書の本人の記入欄及び保護者の記入欄はそれぞれ直筆で記入すること。

自己申告書の提出を希望する志願者は、自己申告書を他の提出書類とともに、出身中学校等の校長を経由して、所定の期間中に**出雲農林高等学校**長に提出する。
3. 出願状況の発表

出願の状況を、令和2年2月5日(水)14時に、県教育委員会のホームページで発表する。また、以下の4により変更となった後の出願者の状況を、2月21日(金)10時に、県教育委員会のホームページで発表する。
4. 志願変更

出願をした者が希望する場合には、1回に限り、同一学校または他の学校の課程、学科(部)に志願変更することができる。ただし、第1志望が変わらない変更は認めない。

 - (1) 志願変更受付期間
 - ア. 出願先高等学校への提出期間は令和2年2月12日(水)から2月14日(金)17時までとする。持込による提出のみとする。3日間とも9時から17時まで。
 - イ. 志願変更先高等学校への提出期間は令和2年2月17日(月)から2月18日(火)17時までとする。郵送による場合は、簡易書留速達に限る。また、持込の場合、土・日曜日は受け付けない。

持込の場合：2月17日(月)、2月18日(火)の9時から17時まで。

郵送の場合：2月18日(火)17時以降に届いたものについては、2月17日(月)までの消印がある

もの限り受け付ける。

(2) 志願変更手続

- ア. 志願変更を希望する者は、出身中学校等の校長を経由して、次の書類を、所定の期間中に出席先の高等学校長に提出すること。
 - (ア) 入学志願変更届（県教育委員会所定、様式第10号）
 - (イ) 志願変更先高等学校の入学願書（志願変更先高等学校所定）
- イ. 入学志願変更証明書を交付された者は、出身中学校等の校長を経由して、次の書類を、所定の期間中に志願変更先の高等学校長に提出すること。
 - (ア) 出席先高等学校長から交付された入学志願変更証明書
 - (イ) 志願変更先高等学校の入学願書（ア（イ）により提出し、出席先高等学校で収入済みの収納印を受けたもの）
- ウ. 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、所定の期間中に志願変更先の高等学校長に提出すること。
 - (ア) 個人調査報告書（様式第2号）
 - (イ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（志願変更用）（志望変更により新たに出願する者のみを記載し、提出すること。）
 - (ウ) 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）（当該中学校等から新規に出願をする場合のみ）
 - (エ) 上記（ア）および（イ）の電子データ（暗号化し、CD-Rに保存したもの）
県外中学校等から出願する際は、（エ）の電子データの提出は不要である。
- エ. その他、県の実施要項に従う。

5. 選抜方法

個人調査報告書と学力検査及び面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

6. 学力検査及び面接について

(1) 学力検査日程 令和2年3月5日（木）

受付	諸注意・入場	国語	数学
8:30～8:50	8:50～9:15	9:20～10:10	10:30～11:20
社会	昼食	英語	理科
11:40～12:30		13:20～14:10	14:30～15:20

(2) 実施教科とその配点

	国語	数学	社会	英語	理科
全学科	50	50	50	50	50

(3) 面接について

ア. 日程

令和2年3月6日（金）	受付時間等面接に関する詳細事項は中学校長を通じて受検生に連絡する。
-------------	-----------------------------------

イ. 評価の観点

- ①本校の学習内容・方法を理解し、興味・関心、意欲、適性を持っているか。
- ②本校での学習活動や課外活動等に積極的かつ継続的に取り組む姿勢を持っているか。
- ③自分の将来に目標を持ち、その目標実現のために本校での学習を十分に生かそうとしているか。
- ④受検生としてふさわしい姿勢・態度で臨んでいるか。

ウ. 面接の評価

10点満点で評点化する。

エ. その他

- (ア) 面接はすべての学科で実施する。
- (イ) 遠隔地等の受検生についての面接は、3月5日（木）の学力検査後に実施する。
- (ウ) 面接の時間等についての詳細事項は別途受検生に連絡する。

7. 合格発表

- ア. 令和2年3月12日（木）10時に本校玄関前に掲示する。また、当日10時30分から17時の間、本校のホームページにおいても発表する。
- イ. 合格者には「合格通知」を中学校等の校長宛に送付する。

ウ. 合否に関する電話での問い合わせには一切応じない。

Ⅷ 第2次募集要項

1. 募集学科および募集人員

令和2年3月12日(木)の合格発表の時点で、欠員が生じた学科において、欠員数を募集人員とする。令和2年3月12日(木)10時に県教育委員会のホームページで公表する。

2. 出願資格

Ⅳの1に定める応募資格をもち、令和2年度公立高等学校入学者選抜の一般選抜学力検査を受検している者のうち、以下の(ア)、(イ)、(ウ)のいずれかに該当する者を除く。

(ア) 令和2年度鳥根県公立高等学校入学者選抜に合格した者

(イ) 令和2年度入学者選抜において、高等専門学校、県外の高等学校または県内の私立高等学校等に合格し、入学手続をした者

(ウ) 令和2年度公立高等学校入学者選抜の一般選抜において本校に出願した者

3. 出願手続

ア. 出願書類

入学志願者は、次の書類を、出身中学校等の校長を経由して、所定の期間中に本校の校長へ提出すること。

(ア) 入学願書(本校所定) 写真を貼付のこと。

第2・第3・第4志望学科を出願しない場合は空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。

一般選抜を受検した場合の「一般選抜受検校」の欄もこれと同様の方法で記載すること。また、受検していない場合は、空欄とせず、それぞれ斜線を記すこと。

志願者の氏名にある文字と各種調査報告書の入力及び印刷に用いる文字が異なる場合には、該当の文字を「入力用文字」の欄に記載する。異なる文字を用いない場合は空欄とせず、斜線を記すこと。

(イ) 一般選抜の際に発行された学力検査料納付済証明書(入学願書裏面の所定欄にはりつける)

(ウ) 入学検定料800円

鳥根県収入証紙を入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

イ. 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、所定の期間中に志願先の高等学校長に提出すること。

(ア) 個人調査報告書(様式第2号)

(イ) 学習成績・特別活動の記録等概要表(様式第3号)

(ウ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿(様式第15号)(第2次募集用)

(エ) 上記(ア)および(ウ)の電子データ(暗号化し、CD-Rに保存したもの)

県外中学校等から出願する際は、(エ)の電子データの提出は不要である。

ウ. 出願期間

令和2年3月13日(金)から3月17日(火)12時までとする。ただし、郵送による場合は、簡易書留速達に限る。

持込の場合: 3月13日(金)、3月16日(月)は9時から17時まで、3月17日(火)は9時から12時までとする。

郵送の場合: 3月17日(火)12時以降に届いたものについては、3月16日(月)までの消印があるものに限り受け付ける。

4. 選抜方法

個人調査報告書と学力検査及び面接の結果を総合的に判断して選抜を行う。

5. 面接

令和2年3月19日(木)

受付時間等面接に関する詳細事項は中学校等の校長を通じて受検生に連絡する。

6. 合格発表

令和2年3月23日(月)15時に本校玄関前に掲示する。併せて、中学校等の校長を通じて本人に連絡する。

Ⅸ その他の留意事項

1. 入学意思表示について

- ・合格者は合格発表後、入学意思確認書(合格通知とともに送付する)により、入学の意思表示をすること。
- ・入学意思確認書の提出は、3月25日(水)10時までにすること。
- ・期日までに意思表示のない場合は、合格を取り消すことがある。
- ・持ち込む場合は、休日は受け付けない。

2. 入学者事前指導について

入学予定者は3月25日(水)に入学者事前指導を行うので保護者同伴で必ず参加すること。

3. 口頭により開示請求について

受検者は次のとおり口頭による開示請求を行うことができる。

- ①口頭により開示請求を行うことができる個人情報
令和2年度島根県公立高等学校入学者選抜学力検査における教科別得点及び合計点。
- ②口頭により開示請求を行うことができる者
学力検査を受検した本人のみとし、法定代理人は認めない。
- ③開示を行う期間及び時期
令和2年4月1日(水)～4月30日(木)の期間の午前9時から午後5時までとする。
ただし、土曜日、日曜日、祝日及び代休日を除く。
- ④開示の方法
受検票を提示し、本人であることを確認した上で開示する。したがって、開示請求の希望のある者は受検票をなくさないように保管しておくこと。

X 入学後の経費

1. 諸経費(月額) ※令和元年度実績

PTA会費	生徒会費	教育活動充実費	農業クラブ会費
550円	800円	950円	500円
生徒活動補助費	部活動振興費	進路指導補助費	卒業準備積立金
700円	1,000円	250円	550円
			計
			5,300円

※ 所得制限等により高等学校等就学支援金の対象とならない場合は、授業料を徴収する。

2. 入学時諸経費 ※令和元年度実績

教育活動充実費	PTA入会金	生徒会入会金	農場実験実習費(1年分)	教科書代
9,000円	2,000円	1,000円	5,000円	約9,500円
副教材・学用品	生徒手帳他	高体連等諸会費	各種テスト・教材等	実習服等
約8,000円	約1,500円	約2,800円	約15,800円	約16,000円
制服(男)	制服(女)	体操服等	家庭科実習費	安全諸会費
約63,000円	約64,000円	約22,000円	3,000円	約1,800円
学級費	県外視察研修旅行	農業クラブ入会金	男子:約195,900円 女子:約196,900円	
約3,500円	30,000円	2,000円		

XI その他

1. 大学・短大・専門学校等への進学については、どの学科からでも受験可能である。成績・人物ともに優秀と認められる生徒については、推薦入試(主に農学部系)の受験も可能である。
2. 奨学金制度がある。
3. 寄宿舎施設(男子・女子)

定員 男子 8名

女子 20名(ただし、新入生については6名の予定)

諸経費(令和元年度実績) 入寮費 10,000円

寮費 48,000円(10ヶ月納付)

※ただし、冷・暖房費は別途徴収

※2020年4月より、出雲農林・大社高校寄宿舎の共同利用が始まります。男子生徒は現大社高校碧雲寮へ入寮します。女子生徒は現出雲農林高校明耕寮で大社高校女子生徒との共同生活が始まります。

これらの事情をご理解の上、入寮を希望する者を受け付けます。

記入例

(高根県収入証紙をはりつけるところ)

--	--

※ 志望学科は推薦の場合は第1志望のみ記入

令和2年度	入学願書			
	高等学校名	第1志望	第2志望	第3志望
	出雲農林高等学校	植物科学科	環境科学科	食品科学科
志望校	出雲農林高等学校	植物科学科	環境科学科	食品科学科
	氏名	出農 太郎	生 年 月 日	昭 和 16 年 4 月 2 日 生
	入力用文字	出農 太郎		昭 和 16 年 4 月 2 日 生
志願者	現住所	島根県出雲市下横町950		
	在学又は出身中学校等名	〇〇市立〇〇〇中学校	平成 2 年 3 月	卒業 卒業見込
保護者	氏名	出農 一郎		
	現住所	島根県出雲市下横町950		
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受験料を添え、保護者と連名で出願します。				
	令和 2 年 〇 月 〇 日	志願者氏名	出農 太郎	出農
		保護者氏名	出農 一郎	出農
		島根県立出雲農林高等学校 校長 様		

受 検 票

受検者名	出 農 太 郎		
在学又は出身中学校等名	〇〇市立〇〇〇中学校		
※ 検査場名			
※ 受検番号			
志願先高等学校名	島根県立出雲農林高等学校		

受検者顔写真
(4×3 cm)

無帽・無背景・正面
6か月以内に撮影したものに願する裏面に出身中学校等名・氏名を記入のこと

契 印

(この受検票は、受検中、必ず所持しなければなりません。)

学力検査料納付済証明書

在学又は出身中学校等名	〇〇市立〇〇〇中学校		
志願者氏名	出 農 太 郎 様	生年月日	昭 和 16 年 4 月 2 日 生
現住所	島根県出雲市下横町950		

収 納 印

学力検査料1,400円は納付済みであることを証明します。

島根県立出雲農林高等学校長 印

(注) 学力検査料納付済証明書は、推薦選抜等へ出願した者が、一般選抜に出願する場合又は一般選抜に出願した者が、第2次募集に出願する場合に必要となるので、大切に保管しておくこと。この証明書は原則として再交付しない。